

令和4年度 スタートカリキュラム

スタートカリキュラム編成の基本的な考え方

一人一人の子供の成長の姿から編成しよう

入学時の子供の発達や学びには個人差があり、それぞれの経験や幼児期の教育を踏まえたきめ細かい指導が求められます。そのためにも、幼稚園教育要領、保育所保育指針等を読んだり、実際に幼稚園・保育所等を訪問し教職員と意見交換をしたり、要録等を活用したりして、幼児期の学びと育ちの様子や指導の在り方を生かしてスタートカリキュラムを編成しましょう。

子供の発達を踏まえ、時間割や学習活動を工夫しよう

入学時の子供は、鉛筆や教科書を使う学習に憧れをもっています。一方、長い時間、じっと椅子に座って学習することが難しく、身体全体を使って学ぶという発達の特性があります。この時期の子供の学びの特徴を踏まえ、例えば、20分や15分程度のモジュールで時間割を構成したり、活動性のある学習活動を行ったりするように工夫しましょう。

生活科を中心に合科的・関連的な指導の充実を図ろう

自分との関わりを通して総合的に学ぶ子供の発達の特性を踏まえ、生活科を中心とした合科的・関連的な指導の充実を図りましょう。このような指導により、自らの思いや願いの実現に向けた活動をゆったりとした時間の中で進めていくことが可能となります。

安心して自ら学びを広げる学習環境を整えよう

子供が安心感をもち、自分の力で学校生活を送ることができるように学習環境を整えましょう。子供の実態を踏まえること、人間関係が豊かに広がること、学習のきっかけが生まれることなどの視点で子供を取り巻く学習環境を見直しましょう。

安心して学べる環境構成

スタートカリキュラムの実施に当たっては、子供が安心して学べる学習環境を整えることが大切です。その際、一人一人の子供の発達や実態を踏まえること、友達との関わりが増え人間関係が広がること、学びの動機付けとなることなどに配慮し、学校全体を見直しましょう。

校内のいろいろなところで！

自分でできる

自由に遊べる時間や場所を用意することで、自分で活動を選び、自分から取り組んでいきます。そのことで、自ら学びに向かっていく意欲も湧いてきます。また、集団での活動が苦手な子供には、落ちついて活動することができるコーナーを用意するとよいでしょう。



目で見分ける

一日の予定や活動の手順が、文字や絵、写真などで提示されることで、見通しをもち、安心して活動することができます。クラス表示やトイレ表示などは、子供の目の高さには設置することが大切です。音声言語だけでは内容や指示が十分に理解できない子供も迷わずに活動できます。



友達ができる

入学当初、園と同じような生活空間を意図的につくります。例えば、机を班の形にすることで友達との距離がぐんと縮まります。そのことが子供の安心感にもつながります。さらに人間関係が豊かになります。



集中できる

教室の前面掲示や板書はシンプルで分かりやすいことが、子供の混乱を防ぎ、理解を助けます。読み聞かせのときは、教師の近くに子供を集め、表情豊かに語り掛けることで集中して聞くことができます。



学びのきっかけをつくる

教室の背面や側面に子供の絵や文、学びの足跡を掲示します。子供はそれを見ながら、次の活動の意欲を高めたり、自分から進んで活動したりします。



笑顔で支える

子供にとって大切なもの、それは先生の笑顔。そして、共感のまなざしです。子供に関わる全ての人が、学校、家庭、地域で子供を見守り支えていく意識をもつことが大切です。



入学期（4・5月）のウィークリープラン

4月第1週（主な行事：入学式、1年下校）

【今週のねらい】

小学校生活に必要なことを覚えながら、不安がなくなり、楽しく過ごすことができる

【主な学習活動】

11(月) [1日目] 入学式	12(火) [第2日目]	13(水) [第3日目]
学級指導 クラス・担任の名前 教室の場所 自分の席 返事の仕方 トイレの場所 体育館の場所 靴箱、ロッカーの場所 本やノート、連絡袋など * 困ったことがあれば先生に話すことを伝える * 明日の朝、学校に来たらどのように過ごせばいいか話す * 歌や絵本などで楽しませ、安心できるようにする	学級指導 朝の用意の仕方 ・机の中に入れる物と入れ方 ・提出物の出し方 ・ランドセルや帽子の入れ方 椅子の座り方と正しい姿勢 話の聞き方 あいさつと返事の仕方 健康観察の答え方 トイレ・手洗い場所の使い方 靴箱の使い方 歌を歌おう（知っている歌など歌いやすいものを） 自分のことを紹介しよう プリントの入れ方 帰りの用意の仕方 地区（方面）ごとに下校する 交通安全教室	学級指導 朝の用意の確認 提出物の確認 健康観察（あいさつ・返事） 整理整頓の仕方（机の中・ロッカー） 自己紹介ゲーム なかまづくりゲーム ならびっこ（名前＝席順で） 学校探検（校内めぐり） 帰りの用意の仕方 ファイルの使い方 下校の集合場所 下校時の安全や歩き方

【3つの力を育てるためのポイント】

人とかがわる力	<ul style="list-style-type: none"> ・教室で子どもたちを出迎え、安心して教室に入れるようにする。 ・保育所・幼稚園などから一人できている子を把握して配慮できるように見守る。 ・自分からすすんであいさつをし、元気よく返事ができることの大切さを伝える。 ・友だちと話したり、話は最後まで聞いたりして、ルールを守って仲良く遊べるようにする。 ・自分の伝えたいことを、相手に分かるように話すことの大切さを常に教える。
生活する力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の持ち物を自分で管理し、机の中、ロッカーの中の整理整頓を教える。 ・配布物は、順番にきちんと渡すことや、手紙のたたみ方、連絡袋のしまい方を指導する。 ・トイレの使い方やスリッパをそろえること、汚さないでできるように一人一人見守る。 ・子どもの動きを見ながら、次の行動に移れるよう見守り、チャイムの合図を教える。 ・安全に気をつけて、上級生や同じ学年の友だちと登下校できるように声をかける。
学ぶ力	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書、ノート、下敷き、ものさしなど、学習に使うものや教科の名前などを教える。 ・教科書を初めて開くときに見やすく押さえることや、ノートは前から順番に使うことや、下敷きを敷いて書くことなど、勉強の導入の基本を指導する。 ・机の上の本・ノート・筆箱の置き場所や椅子の座り方や姿勢、立ち方、挙手の仕方、発表の仕方などを、学習の基本的な習慣を教える。 ・鉛筆の持ち方を教え、線なぞり遊びをしながら、線の通りなぞるよう教える。 ・先生の話に関心をもって聞けるように、話の聞き方を指導する。

【準備物、配慮事項等】

- ・机の上の学習準備、机の中やロッカーの荷物の入れ方、鉛筆の持ち方、正しい姿勢などの掲示物
- ・下校時の地区別色別看板の準備と、教師の応援を頼み、教師が付き添い下校指導
- ・歌やゲーム、手遊び、絵本などを用意し、友だちと一緒に学校生活の楽しさを味わわせる。

入学期（4・5月）のウィークリープラン

4月第1週（主な行事：入学式、1年下校、歯科検診）

【今週のねらい】

小学校生活に必要なことを覚えながら、不安がなくなり、楽しく過ごすことができる

【主な学習活動】

14(木) [第4日目]	15(金) [第5日目]	
学級指導 朝の用意の確認 提出物の確認 健康観察（あいさつ・返事） 整理整頓の仕方 （机の中・ロッカー） 自己紹介ゲーム なかまづくりゲーム ならびっこ（名前＝席順で） 学校探検（校内めぐり） 帰りの用意の仕方 ファイルの使い方 下校の集合場所 下校時の安全や歩き方	学級指導 朝の用意の確認 提出物の確認 健康観察（あいさつ・返事） 整理整頓の仕方 （机の中・ロッカー） 自己紹介ゲーム なかまづくりゲーム ならびっこ（名前＝席順で） 学校探検（校内めぐり） 帰りの用意の仕方 ファイルの使い方 下校の集合場所 下校時の安全や歩き方	

【3つの力を育てるためのポイント】

人とかがわる力	<ul style="list-style-type: none"> ・教室で子どもたちを出迎え、安心して教室に入れるようにする。 ・保育所・幼稚園などから一人できている子を把握して配慮できるように見守る。 ・自分からすすんであいさつをし、元気よく返事ができることの大切さを伝える。 ・友だちと話したり、話は最後まで聞いたりして、ルールを守って仲良く遊べるようにする。 ・自分の伝えたいことを、相手に分かるように話すことの大切さを常に教える。
生活する力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の持ち物を自分で管理し、机の中、ロッカーの中の整理整頓を教える。 ・配布物は、順番にきちんと渡すことや、手紙のたたみ方、連絡袋のしまい方を指導する。 ・トイレの使い方やスリッパをそろえること、汚さないでできるように一人一人見守る。 ・子どもの動きを見ながら、次の行動に移れるよう見守り、チャイムの合図を教える。 ・安全に気をつけて、上級生や同じ学年の友だちと登下校できるように声をかける。
学ぶ力	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書、ノート、下敷き、ものさしなど、学習に使うものや教科の名前などを教える。 ・教科書を初めて開くときに見やすく押さえることや、ノートは前から順番に使うことや、下敷きを敷いて書くことなど、勉強の導入の基本を指導する。 ・机の上の本・ノート・筆箱の置き場所や椅子の座り方や姿勢、立ち方、挙手の仕方、発表の仕方などを、学習の基本的な習慣を教える。 ・鉛筆の持ち方を教え、線なぞり遊びをしながら、線の通りなぞるよう教える。 ・先生の話に関心をもって聞けるように、話の聞き方を指導する。

【準備物、配慮事項等】

- ・机の上の学習準備、机の中やロッカーの荷物の入れ方、鉛筆の持ち方、正しい姿勢などの掲示物
- ・下校時の地区別色別看板の準備と、教師の応援を頼み、教師が付き添い下校指導
- ・歌やゲーム、手遊び、絵本などを用意し、友だちと一緒に学校生活の楽しさを味わわせる。

入学期（4・5月）のウィークリープラン

4月第2週（主な行事：PTA総会）

【今週のねらい】

一日の学校生活のリズムや約束をつかみながら、みんなと学習や活動、遊びを楽しむ

【主な学習活動】

	18(月)	19(火)給食開始	20(水)	21(木)	22(金)
掃除	6年生と一緒に	6年生と一緒に	6年生と一緒に	6年生と一緒に	6年生と一緒に
朝学朝の会	持ち物の確認 読み聞かせ	持ち物の確認 読み聞かせ	持ち物の確認 読み聞かせ	持ち物の確認 読み聞かせ	持ち物の確認 読み聞かせ
1	学級指導 提出物	国語 みつけたよ、自分の 名前（鉛筆の持ち 方）	図工 自分の顔をかこう	国語 みつけたよ、ひら がな	体育 遊具で遊ぼう
2	体育 遊具で遊ぼう	音楽 うたをうたおう、 校歌	図工 線であそぼう	国語 はきはきあいさつ、 ひらがな	国語 あいうえおのうた、 ひらがな
3	国語 みつけたよ、せん なぞり	算数 算数セットで遊ぼ う	国語 みつけたよ、自分 の名前	算数 算数セットで遊ぼ う	音楽 校歌、じゃんけん れっしゃ
4	国語 よみきかせ	学活 給食の話、 給食準備	生活 学校たんけん 給食の準備	図書 読み聞かせ 給食の準備	算数 算数セット 給食の準備
基礎学		読み聞かせ	帰りの会の進め方	読み聞かせ	帰りの会の進め方
5		道徳 まほうのことば		学級会 みんなでなかよく ゲーム	
帰りの会		帰りの会の進め方		帰りの会の進め方	

【3つの力を育てるためのポイント】

人 と か か わ る 力	<ul style="list-style-type: none"> 自分からあいさつできているか、しっかり話が聞けているかなど、がんばりを見つけほめる。 活動に入りにくい子には声かけし、寄り添いながら活動に導く。 先生の話や、自分の耳でしっかりと聞けるように、目と耳と心で聞く習慣を教える。 遊具や中庭で、みんなで外遊びができるようにし、友だちと関わる楽しさを体験させる。
生 活 す る 力	<ul style="list-style-type: none"> 道具箱の中身を確認し、整理整頓の仕方を教える。 提出する書類を出すときの約束を守って、間違いなく出せるようにする。 体育の時や給食のエプロンなど、服の着脱やたたみ方を教え、自分でできるようにする。 給食の準備の仕方、給食の食べ方などを知り、無理なく楽しく食べられるよう配慮する。
学 ぶ 力	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな教科があることや、教科書の有無を知り、不安なく学習できるようにする。 チャイムの合図やタイマーの音で、学習と遊びのけじめをつけて取り組めるようにする。 学習する時の姿勢、話の聞き方などに気をつけ、楽しく学習できる工夫をする。 鉛筆の持ち方や姿勢など常に気をつけて見守り、文房具を大事に扱うようにさせる。 文字や言葉、数などに興味を持ち、正しく読んだり書いたりできるように見守る。

【準備物、配慮事項等】

- 机の上の学習用具類の配置の仕方の掲示物
- 給食の約束、給食当番表、給食当番の仕事などの掲示物の準備やエプロンのたたみ方
- 下校時の地区別色別の看板の準備、並び方指導、教師の付き添い下校

入学期（4・5月）のウィークリープラン

4月第3週（主な行事：家庭訪問）

【今週のねらい】

楽しく学習に取り組み、友だちと仲良く遊べるようにする

【主な学習活動】

	25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)
掃除	6年生と一緒に	6年生と一緒に	6年生と一緒に	6年生と一緒に	昭和の日
朝学朝の会	持ち物の確認 読み聞かせ	持ち物の確認 読み聞かせ	持ち物の確認 読み聞かせ	持ち物の確認 読み聞かせ	
1	書写 せんざり	国語 ひらがな、 あいうえおのうた	図工 こいのぼり	体育 並びっこ、遊具遊び	
2	体育 並びっこ、遊具遊び	音楽 校歌、じゃんけん れっしゃ	図工 こいのぼり	国語 ひらがな、 あめですよ	
3	算数 かずとすうじ	算数 かずとすうじ	国語 ひらがな、 あいうえお	図書 読み聞かせ、図書 室	
4	学級会 当番の仕事 給食の準備	道徳 すてきな一日 給食の準備	生活 学校たんけん 給食の準備	算数 かずとすうじ 給食の準備	
帰りの会	帰りの会の進め方	帰りの会の進め方	帰りの会の進め方	帰りの会の進め方	
5	家庭訪問	家庭訪問	家庭訪問	家庭訪問	

【3つの力を育てるためのポイント】

人とかかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ・返事やあいさつなどがしっかりできている子をほめ、定着できるように日々声をかける。 ・聞き方が上手な子を褒め、しっかり聞いて行動できるような習慣を身につける。 ・トラブルがあった時の解決方法を知らせ、話し合いで解決できるようにする。 ・人の嫌がることや傷つける言動について話し合い、友だちとのかかわり方を指導する。 ・他学年と一緒に、上手に並んで、仲良く下校できるようにする。
生活する力	<ul style="list-style-type: none"> ・全校集会時の並び方を覚える。 ・時間割やチャイムの合図を意識して行動できるようにし、学校生活のリズムをつかむ。 ・学習する時の姿勢、話の聞き方に気をつけ、楽しく学習できる工夫をする。 ・場所によってそうじのやり方の違いを覚え、6年生と一緒に意欲的に取り組む。
学ぶ力	<ul style="list-style-type: none"> ・机上の学習用具の整え方を常に確認し、学習の基本的な習慣を身につけさせる。 ・音読を毎日継続し、はきはき話したり、みんなの前で話したりする機会を増やす。 ・暗唱できる詩を増やし、リズム感や身体表現を効果的に取り入れ、楽しませる。 ・朝学習の計算プリントに、毎日取り組めるようにする。

【準備物、配慮事項等】

- ・朝の会、終わりの会の進め方のカード
- ・全校集会時の並び方や、自分の地区の場所を覚える。
- ・水筒の用意をしてもらうようお願いする。
- ・入学式の写真の申し込みを受け付ける。

入学期（4・5月）のウィークリープラン

5月第1週（主な行事：家庭訪問）

【今週のねらい】

他学年と一緒に遊んだり過ごしたりする機会を増やし、小学校生活の楽しさを感じる

【主な学習活動】

	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)
掃除	6年生と一緒に	憲法記念日	みどりの日	こどもの日	6年生と一緒に
朝学 朝の会	持ち物の確認 読み聞かせ				持ち物の確認 読み聞かせ
1	国語 ひらがな、 あいうえおのうた				体育 並びっこ、遊具遊 び
2	音楽 校歌、リズムに のって				国語 ひらがな、 あめですよ
3	算数 なんばんめ				図書 読み聞かせ、図書 室
4	国語 ひらがな、濁音・ 半濁音・促音				算数 かずとすうじ 給食の準備
帰りの会	帰りの会の進め方				帰りの会の進め方
5	家庭訪問				

【3つの力を育てるためのポイント】

人 と か か わ る 力	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に入りにくい子には声かけし、友だちとうまくかかわれるよう寄り添いながら導く。 ・自分から挨拶ができ、しっかり話が聞いているかなど、頑張りを見つけて褒めていく。 ・他の学年の人たちと楽しく関わろうとしているか、うまく輪の中で活動できているか見守る。 ・ルールを理解していろいろなゲームを知り、友だちと楽しめるように見守る。
生 活 す る 力	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日の教室での過ごし方や、廊下の歩き方などを徹底できるようにする。 ・用具の使い方や片づけ方を指導し、みんなで使うものを大切に作る気持ちを育てる。 ・校外での道路の歩き方や交通ルールを守れるようにする。 ・ハンカチやティッシュに名前があるかを確認し、なければ自分で書かせる。
学 ぶ 力	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然に触れ、春の季節を発見したり楽しんだりできるようにする。 ・探検で見つけたことは、絵や文で記録し、掲示物に残していくようにする。 ・集団行動の仕方を知らせ、普段から機会を見つけて慣れていくようにさせる。

【準備物、配慮事項等】

- ・1年生を迎える会のクラス別カード（1年生が理解できるよう工夫する）
- ・教師付き添いの下校指導が今週で終了。今後も見守り、家庭の協力もお願いする。
- ・5月連休明けから時間割通り。時間割表の配布と、毎日セットを再度確認する。

入学期（4・5月）のウィークリープラン

5月（主な行事：保健関係の諸検査、避難訓練）

【今週のねらい】

基本的な学校生活の習慣を定着させ、そうじや当番活動なども主体的に活動できるようにする

【主な学習活動】

国語	ひらがなのおけいこ、あいうえおのうた、あめですよ
算数	かずすうじ、なんばんめ、いくつといくつ
生活	がっこうだいすき、ともだちだいすき、はながうたうよるんららん
音楽	リズムにのって
図工	ねんどあそび、おしゃれなかつむり、くるくるちょっきん
体育	かけっこ、ぼーるあそび、ゆうぐ
道徳	あいさつ、なにがいけないの、とん・とん・し
学級活動	とうばんのしごと、4月・5月のお誕生日会

【3つの力を育てるためのポイント】

人とかかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ・連休明けには、入学当初と同じように、教室で子どもたちを出迎えて声をかけ、安心して登校できるような配慮をする。 ・4月のこどもの様子をもとに席替えをし、新たな人間関係を作れるようにする。 ・みんな遊びの機会を多くもち、みんなが仲良くかわり合えるようにする。 ・友だちと協力したり思いやりのある言動を見つけ、褒めたり認めたりする機会を増やす。 ・スピーチや人前で話す機会を増やし、人前ではきはきと分かりやすく話せるようにする。
生活する力	<ul style="list-style-type: none"> ・背の順や、名前順、班ごとなどに並ぶなど、順番を意識した並び方がスムーズにできるようにする。 ・給食では偏食をなくすように努力させるとともに、個人差に留意し、無理なく残さず食べることを習慣づけるとともに、時間を意識して食べられるようにする。 ・休み時間にトイレなどを済ませ、チャイムの合図を意識して学習が始められるよう定着させる。 ・そうじ当番を計画的に交代させ、場所によるそうじの仕方の違いを知ってできるようにする。 ・そうじ当番や給食当番を一生懸命している子や、上手にできている子をほめる。
学ぶ力	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがなの学習の進度により書く機会を増やし、連絡帳が書けるようにしていく。 ・文字をなぞるときに丁寧なことに、「お直し」があれば必ずすることを習慣づける。 ・発表の仕方（話す速さや声の大きさなど）、話の聞く姿勢、学習の時の姿勢などが崩れないよう、常に意識させて定着させていく。 ・友だちと一緒に活動したり協力したりする活動や学習を取り入れる。 ・体育のときの集団行動の動き方を教え、素早く並んだりきびきびと行動したりできるようにする。 ・アサガオや夏野菜などの栽培に興味を持たせ、水やりなどのお世話が毎日継続できるようにする。 ・観察を継続して行い、観察記録の書き方や観察の時のポイントを教え、最後まで丁寧に観察カードを書けるように支援する。

「人とかわる力」を育てる

あいさつ・返事

- ・朝や帰りのあいさつ…「おはようございます。」「さようなら。」
※朝は教室で子どもたちを迎え担任からあいさつ
※みんなであいさつに一緒に ※みんなで順にリレー形式で
- ・朝の会で「げんきしらべ」「けんこうしらべ」
「○○さん。」⇒「はい、げんきです。」
「はい、すこしのどがいたいです。」など
- ・「あいさつカード」…色ぬりやシールで意欲づけ
- ・「あいさつじゃんけんゲーム」など…
進んであいさつしようとする気持ちを育てる
- ・4月に「あいさつの仕方」「ありがとうと言われたときの気持ち」などについて考える
- ・国語科教材「あいさつ」…いろいろなあいさつを知る
- ・あいさつの習慣化…歌や掲示物で意識づけ
- ・名前を呼ばれた時の返事の習慣化…「○○さん。」「はい。」
- ・がっこうたんけん…「よろしくねカード(自己紹介カード)」を使ってコミュニケーション

聞く

- ・聞き方のポイントを示して指導
(話している友だちの方を向いて聞く、おへそを向けて聞く、体を止めて聞く、手遊びしないで聞く、目を向けて聞く、最後まで聞く、目と耳と心で聞く、たずねたいことを考えながら聞くなど)
- ・聞き方「あいうえお」を掲示し意識づけ
- ・話し手に注目する合図を決める…「まなざし、1・2」
- ・上手に聞いている児童をほめる
- ・静かになるのを待って話すことを意識づけ
- ・聞いて行うこと(ふでばこを出したら立ちましようなど)を通して、聞いていることを評価する
- ・聞くことに集中できるトレーニング…「きくきくドリル」の活用



「生活する力」を育てる

衣類の着脱

- ・着替えの際の指導(友だちの衣服と混じらないように、
①脱いだらたたむ ②袋に入れる)
- ・着替え後の確認(シャツが出ていないか、前後が反対になっていないか、裏向けになっていないか、ボタンがずれていないかなど)
- ・練習期間を設ける(ゆっくり時間をとって、慣れるまでは見守る)
※名札の安全ピンのつけはずし ※ボタンかけ
※立ったままでエプロンのたたみ方…①袖に腕を通し左右を合わせる
②ベッタンベッタンと肩をもちながら体に押し付けてたたむ
- ・音楽を流し、時間を意識して着替えられるようにする

食事

- ・配ぜんの仕方、食器の並べ方、食べる順番(三角食べ)の指導
- ・当番以外は、自分の席に座って待つ
- ・お皿やおわんを持って食べる
- ・「かみかみ、ごっくん」の声かけ
- ・食事時間を徐々に短くしていく(目標は30分)
…タイムタイマーの利用
- ・給食ペロリシール…偏食をなく食べられるように意欲づけ
- ・パクパクタイム・もぐもぐタイム(静かに食べる時間)、
なごやかタイム、もぐもぐかたづけタイムの設定
…時間内に食べ終わられるようにする
- ・少しでも食べられるように励ます(食べられる量に減らすことも認め、
食べ切る経験を積ませることで自信をもたせる)
- ・給食時のマナーの確認…副読本「たのしい給食」の活用等
- ・栄養教諭による指導やこんだて表「ひとことコメント」の紹介
- ・配ぜんの量の見本を示したり、片づけ方などを写真で提示

排泄

- ・入学当初に練習の場をもったり、トイレの使い方を視覚的に示す
(スリッパの並べ方、和式トイレの使い方など)
- ・できるだけ休み時間にトイレに行くように声をかける
- ・授業中に行きたくなったら、先生に伝えてから行く
- ・トイレの後の手洗いの指導
- ・心配な子どもには使い方に慣れるまでついて行くようにする
- ・学校でうちをしても恥ずかしくないことを、絵などを見せながら説明する

話す

- ・毎日、みんなの前で声を出す機会をつくる
- ・一人ずつみんなの前で話す機会をつくる…自己紹介・スピーチ
※朝の会で「すきなものはっぴょう」(おかし・食事のメニュー・動物・遊び等)や「昨日のできごと」を紹介
※終わりの会で「楽しかったこと」「親切にしてもらってうれしかったこと」などを紹介
※アイスブレーキングを取り入れ、思ったことを自由に話す場を設定
- ・「こえのものさし」を掲示し、場面に合わせた声の大きさを意識づけ
- ・話し方(話し方「あいうえお」・話型などの手本)を示す
- ・リズムに合わせて話す…「○○さん。」「はあい、△△がすき」

関係づくり

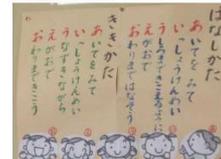
- ・休み時間にみんなで遊ぶ場を設定
- ・友だちに対してやさしい言葉がけや行動をしている子を見つけ、紹介する
- ・他学年との交流の場の設定…「1年生をむかえる会」「2年生とのがっこうたんけん」
「6年生とのそうじ」「他学年とのあく手大作戦」「ペア学年での遊び」など
- ・一人一役の係活動や当番活動を通したかわりの場の設定
- ・生活や学習の中でペア活動やグループ活動を取り入れる
- ・簡単なゲームや遊び(おにごっこ、じゃんけん、サインあつめなど)を取り入れる



こえのものさし



はっぴょうのやくそく



はなしかた・ききかた「あいうえお」



はっぴょうのわざ

安全

- ・近所の子供との登下校
- ・下校時の指導(1か月は担任等が付き添って、その後はパトロール、地域の方へ協力依頼)
- ・廊下を走らないように指導
(廊下や階段で走ったり遊んだりすることの危険さについて考える学習)
- ・安全指導資料を使って、危険な行動や望ましい行動について考える
- ・交通安全教室の実施
- ・集会でビデオや劇などで、校内の過ごし方について分かりやすく指導
- ・学校のきまりについて、その場に行き確認しながら指導
(遊具の使い方等)

保健・衛生

- ・6年生によるそうじのサポート…そうじの仕方の手本
- ・そうじの仕方のマニュアル化…全校生への指導
- ・体育や外遊びの後の手洗い・うがいの仕方・汗ふきなどの指導と習慣づけ
- ・常にハンカチ・ティッシュを身に付ける指導…「毎日セット」通しての意識づけ
- ・歯のブラッシング指導の実施
- ・簡単なけがの処置の仕方の指導
- ・保健委員会からの働きかけ

その他の生活習慣

- ・4月に生活指導集会を開き、具体的な子どもの姿を示しながら指導
- ・朝の用意 ①かばんを置く ②教科書などを机に入れる
…を写真カードで提示
- ・見通しをもちやすいように、一日の流れや1時間の流れを黒板の端等に示す
- ・視覚支援グッズを身に付くまで掲示…上靴・下靴の入れ方、ランドセルのしまい方、机の中の整理の仕方など
- ・鉛筆や消しゴム、帽子など落し物や失くし物が多くなるので、文具の置き方や場所を示し、習慣づけ
- ・家に帰ってからすることを示したカードをつくり、自分で準備できるようにする。家庭の協力を呼びかけ、毎日ごほうびシールを貼って習慣づけ
- ・学年だよりや学級だよりを発行し、家庭と連携しながら定着を図る
- ・時間をかけることを惜しまない、急がない

「学ぶ力」を育てる

ことば・かず

- ・読書タイムの設定…学年フロアに子どもたちに読んでほしい本を設置。いつでも本を手にとることができる場づくり、担任による読み聞かせ
- ・えんぴつの持ち方、姿勢の指導
- ・まず自分の名前が読めればOK
- ・「はじめて書いた名前」と「ひらがなの学習を終えて書いた名前」の比較…成長の自覚
- ・文字の指導…なぞり書きをたっぷりとさせる。手本を示す。4つのへやを意識させる。
1画ずつ色を変え筆順を意識させる。「ひらがなのうち」を掲示する
- ・ことばを増やす…ことばあつめ
- ・数の指導…具体物や絵を使って、10のかたまりの定着
- ・プリントなどを使って、学習をパターン化する

表現活動

- ・身体表現をたっぷり（手拍子、足ぶみ、座る、立つなど）
- ・朝学習の時間などを使って、表現活動（絵を描く）を取り入れる
- ・学習の中に自然に動作化を取り入れる
- ・音楽に合わせて準備体操
- ・朝の会、終わりの会など歌を歌う機会を多くする
- ・一人ずつカスターネットを使ってリズム打ち
- ・空き箱を使って造形遊び
- ・色えんぴつ、パス、マーカー、絵の具など、使いたいものを使って色をぬる
- ・さまざまな話し合いの形態や表現方法を経験
- ・みんなの前で発表する機会を多く取り入れる

自然とのかかわり

- ・春みつけ…季節の変化を感じる活動
- ・栽培活動…アサガオ（一人一鉢）、サツマイモ、花、野菜
※水やり、草ひき、観察…育てることの喜び、変化への気付き
- ・学校探検、校区探検、公園探検

体づくり

- ・入学してはじめての休み時間は、クラスみんなで外遊び
…遊具の使い方の指導
- ・広い運動場や体育館で思いきり体を動かす経験
- ・いろいろな体の動きを経験…遊具を使った遊び
- ・おに遊びなど、集団で活動する経験
- ・遊びを工夫して行う経験
- ・サーキット遊び
- ・体幹トレーニングを体育のはじめに行い、学習に向かうための姿勢を保つ筋力づくり
- ・毎朝、体ほぐしをする（座ったままで、上に伸びる、足をバタバタさせる、ストップ!）
- ・外遊びを勧める

友だちとの協力

- ・一日でも早く名前が覚えられるよう、名前を呼ぶ機会を多くもつ（健康しらべ等）
- ・そうじの時の机運びは二人で協力して運ぶ
- ・係活動や当番活動を友だちと楽しむ
- ・生活や学習の中でのグループ活動を設定し、協力するよさを体験
- ・歌や劇遊びなど楽しい学級活動の企画・実行
- ・全員で遊ぶ場の設定
- ・友だちへのやさしい行動を見つけ、教室内に掲示

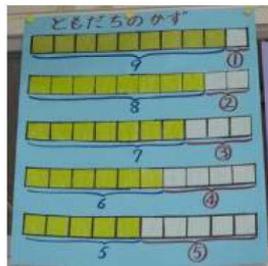
【参考】



えんぴつの たいだい もちかた



ただしい しせい



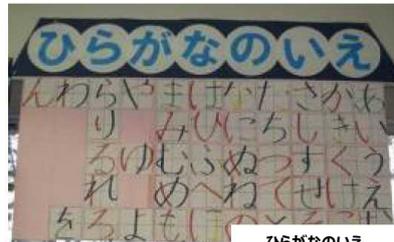
ともだちのかず



ひらがなのわざ



どくしょたいむのはじまりの時間



ひらがなのいえ



ひらがなは、「4つのへや」を意識して



「きゅうしよくのようい」の流れ



きゅうしよくとけい



タイムタイマー

